

# 要 旨

## 試験委託者

環境省

## 表 題

シクロヘキセンのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

## 試験番号

第12012号

## 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984 年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質：シクロヘキセン
- 2) 暴露方式：半止水式(24 時間後に試験水の全量を交換)
- 3) 試験生物：オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間：48 時間
- 5) 試験濃度(設定値)：  
対照区，助剤対照区(ポリオキシエチレンソルビット脂肪酸エステルとアセトン混合液，助剤濃度；100  $\mu$ l/l)，1.0，1.5，2.2，3.2，4.6，6.8 および 10 mg/l  
公比；1.5
- 6) 試験水量：250 ml/容器
- 7) 連 数：4 容器/濃度区
- 8) 試験生物数：20 頭/濃度区(5 頭/容器)
- 9) 試験温度：20 $\pm$ 1  $^{\circ}$ C
- 10) 照 明：室内光，16 時間明/8 時間暗
- 11) 分 析 法：ヘッドスペースーガスクロマトグラフ質量分析法

## 結 果

### 1) 試験水中の被験物質濃度

被験物質の測定濃度が設定値の±20 %を超えたものがあったため、各影響濃度の算出には測定値(時間積み付け平均値)を採用した。

### 2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度(EiC<sub>50</sub>) : 2.6 mg/l (95 %信頼限界 : 2.4~2.8 mg/l, Probit 法)

最大無作用濃度(NOECi) : 1.9 mg/l

100 %阻害最低濃度 : 5.6 mg/l

### 3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度(EiC<sub>50</sub>) : 2.1 mg/l (Binominal 法)

最大無作用濃度(NOECi) : 1.5 mg/l

100 %阻害最低濃度 : 2.5 mg/l